

フード・コミュニケーション・プロジェクト（FCP） 企業力アップセミナー

～食の安全の取組を振り返り、消費者の食の信頼向上につなげよう～

議事次第（案）

日 時：平成28年10月25日（火） 13:00～16:30

場 所：東北農政局 仙台合同庁舎 8階講堂

議事次第

1. 開会挨拶

2. FCP活動概要説明

- ・ FCPの発足と現在までの取組
- ・ 標準化につながるツールの説明
- ・ 地域への取組拡大策 他

- FCPは、消費者の「食」に対する信頼を高めることを目的として、農林水産省が提供するプラットフォームの下に食品関連事業者が主体的に食品の安全や信頼確保のための取組を進めるプロジェクト。（2008年6月に立ち上げ。）
- 食品事業者が消費者の信頼を確保するために取り組むべき事項や関連する情報を共有することで、食品業界全体の底上げを目指し、評価軸の標準化や事業者の取組のレベルアップを図る教育ツールを作成するための研究会等の活動を事業者の参加の下で展開。

3. ベーシック16について

株式会社 日本能率協会 箱崎 浩大 様

食品事業者が消費者の食への信頼を得るために気をつけるべき業務分野を

- 「ベースとなる価値観と行動」
- 「社内に関するコミュニケーション」
- 「取引先に関するコミュニケーション」
- 「お客様に関するコミュニケーション」
- 「緊急時に関するコミュニケーション」

などの項目別に16個にまとめ、それらについて自らの取組を書き込むことで業務の振り返りにつながるFCPツール。

4. ワークショップ

ベーシック16の記入及び意見交換

「ベーシック16」を使ったワークショップとして、各班（6名程度）に分かれ、消費者の食の信頼向上につなげるために自社の取組を「社内」や「取引先」、「お客様」といった視点で振り返りを行い、その内容について意見交換をしていただきます）

5. 閉会挨拶

※終了後、飲食店にて17時00分より交流会（会費3,500円程度）を予定しており、様々な企業・団体の方と顔の見える交流ができる良い機会となりますので是非ご参加下さい。（交流会は参加必須ではありません。）